

品人 店技

ファイル77

取材日H26.9.9



旅館 平利

所在地：横手市大町6-22
TEL:0182-32-1175 FAX:0182-32-0977
【創業】明治元年
【従業員数】15名
【営業時間】AM11:30~PM2:00
PM6:00~PM22:00
【定休日】不定休
【事業内容】飲食業(和食)

プロフィール

ひら た なお ゆ き
平田 直由樹

生年月日：昭和49年6月10日
趣味：野球・スキー
出身地：横手市

不運な火災を乗り越え、今年リニューアル10周年を迎える旅館平利。所属する(一社)横手青年会議所では「よこて冒険王」などさまざまな活動に関わり挑戦する平田直由樹さんにお話を伺いました。

創業の経緯を教えてください。

旅館としての創業は明治元年です。それ以前は染物屋をやっている、買い付けに来た業者が、染物が出来上がるまでうちに宿泊していたらしいんですよ。それで明治元年に初代の平田吉蔵が清翠館平田屋という宿を始めました。二代目平田利助の名前から現在の屋号「平利」となったそうです。



▲初代 平田吉蔵

徐々に会食、宴会の営業を行なうようになりました。

料理を前面に出し始めたのは最近なんですか。平田さんは料理の修行をされてたんですか？

大学を卒業してから秋田市の榮太楼旅館に就職して営業やフロントの仕事をしていました。ですから特別に料理の修行はしてないんですよ。横手に戻ってきてから、魚の下ろし方など料理の「いろは」を祖母に教わりました。

ずっと厨房スタッフとして働いてきましたが、最近経営に携わるようになってきたので厨房はある程度スタッフに任せていますね。でも蕎麦だけは今でも自分でつくっています(笑)。

旅館平利には、あの竹久夢二さんが宿泊されたという伝説がありますが。

竹久夢二さんには横手にお気に入りの女性がいる、その女性に会うためにたびたび横手に来ていたんですよ(笑)。竹久夢二といえば美人画が有名なんですけど、うちには風景画や詩、俳句を扇面や板戸などに書いて7点くらい残してくれました。でも火事でそれらの作品は焼失してしまっただけで、失ってから竹久夢二の風景画がすごく価値があることを知って、とても残念に思っています。



▲竹久夢二のリトグラフ

それは残念でしたね。ちょうど「かまくら」のときの火事だったので大変でしたね。

当時、50人くらいの宿泊者がいたんですが、横手市や関係機関の方にすぐ出張っていただいて、市内の旅館やホテルに割り振ってもらいましたし、翌日からはたくさんの方が泥だらけになりながらお客様がなくなりましたが片付けをしていただきました。

本当に周りの人の助けで乗り切れたと思います。今年、10周年というところで、ささやかな祝宴を催すんですが、当時から支えていただいた方々に対する感謝を表したい、というのが第一にありますね。

たくさんの方の助けがあって今の平利さんがあるんですね。その後の再建でも「苦労されたと思いますが」。

火事の後はしばらくは今後のことをまったく考えられなかったですね。でも、ここで平利という名前を商売してこいって



▲以前の面影ある建物

がみなさんへの恩返しになるのかなと思って再建を決意しました。建物に関しても、昔の平利を知っている人に少しでも違和感がないように面影を残しながら、燃え残った資材も利用して建ててもらいました。

建物の雰囲気はすごく良いですね。その時は旅館としての再建を考えていたんですね。

そうですね。ずっと旅館業をやってきたので。ただ以前と同規模の建物建設するのは難しかったし、今の時代にあわせた商売ということを考え、宿泊部屋数を大幅に縮小して、その代わりに宴会用の部屋を充実させました。

リニューアル後は宴会・会食の売り上げが伸びてきたので、今では料理店として

て営業しています。

そうだったんですね。今の「平利」さんのセールスポイントは？

昔から取引している農家さんが旬の野菜や山菜をもってきてくれるので、新鮮な素材を活かした季節感ある料理を提供するようにしています。また横手川に面したデッキのお部屋があって、美しい景観を眺めながら美味しいお酒を楽しむこともできます。

お客様に「今日ここにきてよかったな」って思っていただけのが一番ですね。

ところで、横手青年会議所(以下JCC)主催のイベント「よこて冒険王」が横手公園で開催されると聞きましたが。

横手には横手公園という東北屈指の公園があるのに、活用されてないと思います。それで市民にもっと横手公園を利用してもらうきっかけになるようにこのイベントを企画しました。

第一回目となる今回は、横手城周辺を巡って宝探しをする「お城山クエスト」と横手の食材を利用した「よこてBBQ」をやります。

第一回目となるといういろいろ大変なんじゃないですか。

やないですか。

毎週集まって会議してますよ。お客様に喜んでほしいという理想と予算などの現実の狭間に立たされて難儀しています(笑)。

でもJCCメンバーだけではできないこともあるので、いろいろな方にご協力をいただけて事業を進めています。人々のつながりは本当に大切なと感じます。

平田さんの趣味や特技は何ですか？

中学まで野球をやっていて、JCCでも年に1回野球大会をやっていますよ。今年秋田のブロック大会で優勝し、今度東北大会に出場するんですよ。

それはすごいですね。おめでとございます。

最後に、平田さんの今後の展望を教えてください。

横手川の景観を活かした京都にあるような川床を作れば良いかなと思っています。

また、今年JCCを卒業、ということもあって自分が大きな岐路に立っていると思います。卒業したから終わりではなく横手市にとって「いがあったな」と思えることに力を注ぎたいと思っています。